

(1)各機関の取組状況について
3)新たな課題や取組

◆自由意見(取組の課題、新たな取組の提案など)

- ・平成29年度出水期前の防災気象情報の改善
- ・新たな取組として、大雨警報(浸水害)、洪水警報の改善及びメッシュ情報の利活用を検討中
- ・気象台も出前講座のノウハウはあるため、要請があれば支援・協力したい。

◆自由意見(取組の課題、新たな取組の提案など)

- ・新潟県土木部防災情報のスマートフォン版サイトの開設
- ・小学校の出前講座は、学校からの要望に沿った過去の洪水をテーマに実施しており、要請があれば実施したい。(上越地域振興局地域整備部)
- ・昨年度、社会福祉施設を対象とした出前講座は、要請は無かったが新潟県側より提案し開催した。実施後は風水害に対する認識も深まり、施設における避難方法等を検討するきっかけになったとの感想も聞かれたことから、引き続き開催を提案し、要請があれば実施したい。(糸魚川地域振興局地域整備部)
- ・土砂災害警戒情報がスタートして10年程経つが、若い人はスマートフォンや携帯での情報を見れるが、高齢者の多くはテレビしか無いため、今後デジタルテレビのデータ放送を通じてデータ提供を検討していく必要がある。(糸魚川地域振興局地域整備部)

◆自由意見(取組の課題、新たな取組の提案など)

・上越市では、市民の自主的かつ迅速な避難行動を促進するハザードマップを作成・配布しているが、平成28年5月に公表済の国管理河川・平成29年度出水期までに公表予定の県管理河川の想定最大規模降雨(L2想定)による洪水浸水想定区域に基づき、平成29年度にハザードマップの更新を実施する予定である。

更新にあたっては、洪水浸水想定区域に居住地が含まれる町内会に、想定による影響及びハザードマップ更新等市が行う取組について説明を行うこととしているが、その際に、河川管理者の立場から、洪水浸水想定の見直しの経緯や内容の説明を行っていただくことで、洪水浸水想定に係る市民の理解を深めることに支援をいただきたい。

◆自由意見(取組の課題、新たな取組の提案など)

- ・水防活動の効率化及び水防体制の強化を目的に、消防団と建設業組合協同による水防訓練を実施